国道2号（岡山市～倉敷市間）の渋滞対策

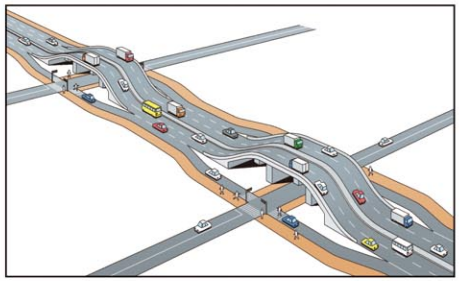
（事業主体：国土交通省）

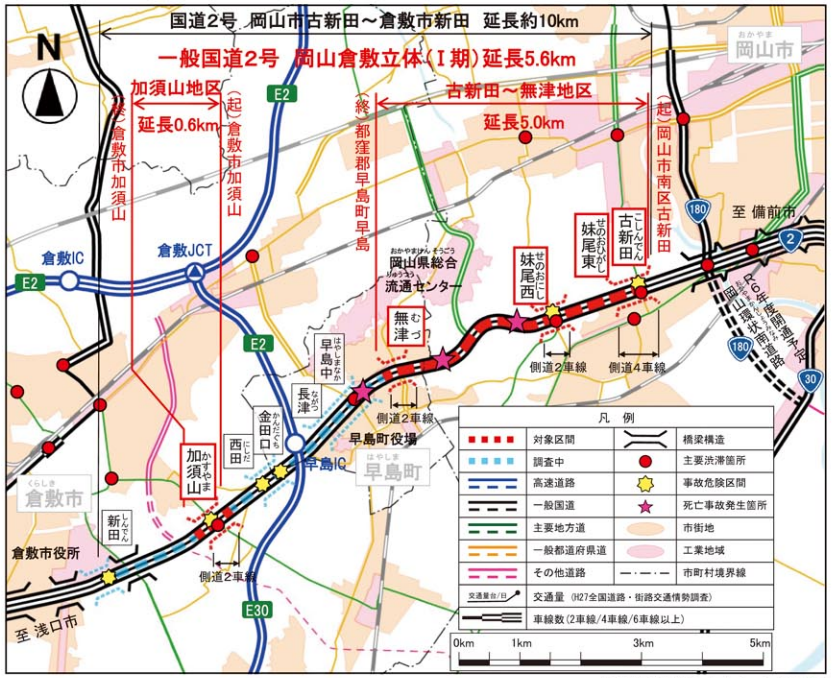
○国道２号（岡山市～倉敷市）の渋滞対策については、令和４年度に岡山倉敷立体（Ⅰ期）として、立体化が計画されている交差点のうち５箇所が事業化されました。

○渋滞対策の推進により、日常生活における利便性の向上、物流の効率化や更なる企業立地の促進が期待されます。

岡山市南区妹尾東交差点付近

交差点立体化イメージ図





（資料提供：国土交通省）

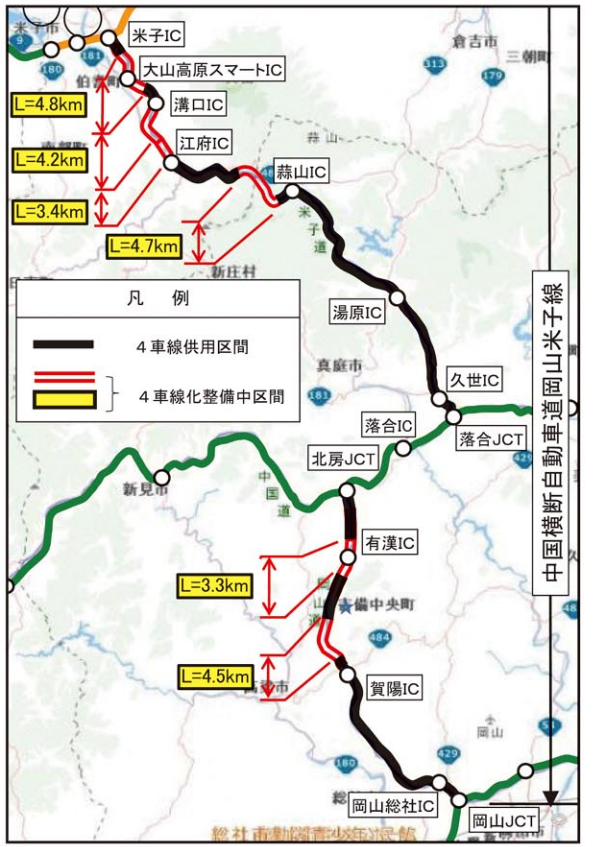
中国横断自動車道 岡山米子線の4車線化

（事業主体：西日本高速道路株式会社）

○岡山米子線は、日本海と太平洋を最短で結ぶ重要な路線であり、中四国地方の広域交通網のクロスポイントとしての本県の優位性を高め、産業の振興や、経済の発展に大きく寄与しています。

○令和４年３月、溝口ＩＣ～米子ＩＣ間の４車線化が決定され、岡山ＪＣＴ～米子ＩＣ間は全て４車線で整備されることとなりました。

○岡山米子線の４車線化は、安全性や定時性、ネットワーク代替性の観点から、早期の実現が期待されます。



４車線化完成（有漢IC～北房JCT）

４車線化整備中（有漢IC～北房JCT）

（写真提供：西日本高速道路株式会社）